

「矢作古川分派施設」起工式典(平成26年4月20日)

○矢作古川流域は支川も多く水害の絶えない地域であったことから、現在の矢作川の原形となる矢作新川を開削した歴史がある。
 ○平成12年9月の東海豪雨では、矢作川から矢作古川への過分派の影響等により、矢作古川流域において甚大な浸水被害が発生。
 ○矢作川から矢作古川へ適切な分派(200m³/s)とする矢作古川分派施設の設置により、愛知県が実施している支川の治水対策と相まって、床上浸水被害が解消される。
 ○平成26年4月20日(日)、地元住民、地元国会議員、市長等参列のもと、地元の悲願であった「矢作古川分派施設」の起工式を開催した。
 【主催:「矢作古川分派施設」起工式典実行委員会(愛知県、西尾市、岡崎市、豊橋河川事務所)】



起工式典の様子



鍬入れ

起工式典の概要

◇日時
平成26年4月20日(日)10:00-11:30

◇主催者
愛知県、西尾市、岡崎市、
国土交通省豊橋河川事務所

◇出席者等

衆議院議員	青山 周平
衆議院議員	重徳 和彦
愛知県副知事	永田 清
愛知県議会副議長	鈴木 正
西尾市長	榊原 康正
岡崎市長	内田 康宏
西尾市議会議長	小林 敏秋
岡崎市議会議長	新海 正春
国土交通省治水課 堤防構造分析官	梅田 和男
中部地方整備局長	八鍬 隆
豊橋河川事務所長	谷川 知実
その他関係者	全63名

◇行事等
 「鍬入れ」「施工開始式」
 「パネル展示」「災害対策車両展示」
 「西尾茶の提供(西尾市)」



施工開始式



矢作古川分派施設完成イメージ図



パネルの展示



災害対策車両の展示



西尾茶の提供



八鍬 中部地方整備局長 式辞



永田 愛知県副知事 挨拶



榊原 西尾市長 挨拶



中安 岡崎市副市長 挨拶



梅田 国土交通省 堤防構造分析官 挨拶



青山周平 衆議院議員 祝辞



重徳和彦 衆議院議員 祝辞



鈴木 愛知県議会 副議長 祝辞



小林 西尾市議会議長 祝辞



豊橋河川事務所長 事業概要説明